

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和6年5月30日）

1 主な報告等

- (1) 奥武島で発生した水難事故に伴う「与那原地区水難事故防止推進協議会」の臨時会開催について

委員から、水難事故が発生した地域に特化した水難事故防止推進協議会を開催して、具体的対策に取り組むことになったことは良かったと思う。子供達の海に対する危機意識が希薄になっているため、夏場の海水浴シーズンを前に、各地区において水難事故防止協議会を開催し、家庭、学校、地域及び行政と連携して水難事故の未然防止対策に取り組んでいただきたい旨の発言があった。

- (2) 高校生を被疑者とする特殊詐欺（オレオレ詐欺）事件の検挙について

委員から、犯罪の低年齢化が危惧される。学校教育の早い段階において規範意識を高める指導・教育が必要であると感じている旨の発言があった。

- (3) 高齢運転者に対する安全運転講習会の開催について

委員から、様々な関係機関・団体が連携して実施された大変良い講習会であった。今後、更に高齢者の受講率を高めるため、VRを含めた各種シミュレーター体験を多く実施するなど講習内容等を工夫していただきたい。講習会の継続的な開催と併せて高齢運転者の運転免許証返納についての働きかけも検討していただきたい旨の発言があった。

- (4) 北朝鮮による「人工衛星」打ち上げに係る警戒警備の状況について

委員から、このような警備は、何よりも迅速な対応が求められる。今後も関係機関と緊密に連絡を取り、迅速的確に対応してもらいたい旨の発言があった。

- (5) その他

警察本部から、少年非行対策、水難事故防止対策、交通安全対策は、いずれも警察のみで対応できるものではないため、今後も関係機関・団体等と緊密に連携しなければならない。こうした連携に際しては、業務がマンネリ化、自己満足に陥ることなく、また、社会情勢や教育環境の変化に応じて、警察の伝えたいことが相手にきちんと伝わるよう手段方法を工夫して業務に取り組んでいきたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

- (1) 警務部

- ・ 九州管区内公安委員会連絡会議の開催方針について
- ・ 公安委員会あて文書の送達について
- ・ 審査請求の裁決について
- ・ 審査請求の受付について

- (2) 地域部

- ・ 弁明書の作成について

(3) 交通部

- ・ 飲酒運転根絶共同アピールについて
- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 弁明書の作成について